



鹿児島県ソフトボール協会

会報

ソフトボール鹿児島

2020年 燃える感動かごしま国体

(2016年 1号)

発行 鹿児島県ソフトボール協会

会長 霜出 勘平

理事長 瀬戸山 章

編集 広報委員会

委員長 森 光利

鹿児島市永吉1丁目8番1号

TEL 099-298-1199

FAX 099-298-1666



霜出 勘平 会長

これまで鹿児島県ソフトボール協会を素晴らしいかたちに作り上げていただいた入角 亨、前会長に感謝を申し上げたいと思います。

鹿児島国体が4年後に迫っております、南九州市と隣の指宿市でソフトボール競技が開催されます。

これからも素晴らしい協会スタッフに恵まれていますので、厳しい財政の中、競技施設などの充実を関係部所、関係者の協力を仰ぎながら努力していきたいとおもいます。



瀬戸山 章 理事長

2020年 かごしま国体に向けて

前、南九州市長、霜出 勘平 鹿児島県ソフトボール協会新会長のもと一丸となって体制を作っていきます。

ソフトボールは、ちびっこ、学生、社会人、高齢者まで幅広い競技者が楽しんでいます。

また2020年、東京オリンピックも開催されます野球、ソフトボール女子が採用されると信じています、鹿児島からもオリンピックに出場できる選手が育つよう関係者と協力していきます。



中原 重信 審判長

信頼される審判員をめざして
プレイヤーから信頼される審判を目指し、ルール of 習得及び的確な判定を行使出来る審判員を育てていきます。



平成28年度～29年度 鹿児島県ソフトボール協会役員

役 職		氏 名	所 属	備 考
会長・副会長	名誉会長	入角 亨	阿久根支部	
	会長	霜出 勘平	南薩支部	
	副会長	田中 久仁	鹿児島市支部	
	副会長	上村 行生	鹿児島市支部	
	副会長	岩下 方義	日置支部	
顧問		保岡 興治	国会議員	
常任理事	理事長	瀬戸山 章	南薩支部	
	副理事長	中村 浩二	宮之城支部	(兼務)総務委員長
	副理事長	石坂 務	阿久根支部	(兼務)記録委員長
	副理事長	中原 重信	南薩支部	(兼務)審判委員長
	副理事長	安楽 清孝	鹿児島市支部	(兼務)審判委員長代行
	総務委員長	中村 浩二	宮之城支部	(兼務)副理事長
	財務委員長	田淵 裕	日置支部	
	審判委員長	中原 重信	南薩支部	(兼務)副理事長
	記録委員長	石坂 務	阿久根支部	(兼務)副理事長
	広報委員長	森 光利	鹿児島市支部	
	技術委員長	有川 宗伸	鹿児島市支部	(兼務)国体担当委員長
	普及委員長	末吉 繁雄	肝属支部	
	指導者委員長	平山 勇樹	鹿児島市支部	
	国体担当委員長	有川 宗伸	鹿児島市支部	(兼務)技術委員長
	事務局長	久保山 正志	鹿児島市支部	
委嘱理事	ドクター委員長	岩崎 正史	伊佐支部	
	用具委員長	笹平 幸安	鹿児島市支部	
	女性委員長	濱田 チトセ	鹿児島市支部	
	スポーツ少年団委員長	小野 正男	スポーツ少年団	
	中学体育連盟	池田 一未	神村学園	
	高校体育連盟(男子)	有川 宗伸	鹿児島工業高校	(兼務)技術委員長
	高校体育連盟(女子)	平山 勇樹	鹿児島女子高校	(兼務)指導者委員長
	一般男子	土屋 学	肝属支部	
	一般女子	門倉 充	肝属支部	
委嘱理事	審判委員長代行	安楽 清孝	鹿児島市支部	
	副記録委員長	田中 裕明	鹿児島市支部	
	副普及委員長	前田 隆	始良東部支部	
	副指導者委員長	濱川 純一	鹿児島市支部	
	事務局次長	蔵迫 博紀	鹿児島市支部	(兼務)副国体委員長
	副国体委員長	蔵迫 博紀	鹿児島市支部	(兼務)事務局次長
監事	監事	藤田 満	始良東部支部	
	監事	釜 義治	出水支部	
	監事	鎌原 輝夫	曾於支部	

平成28年度 鹿児島県ソフトボール協会日程表(案)

鹿児島県大会等

2016年2月21日現在

整 回	大 会 名	期 日	使用球	開催地	代
1 ☆	技術講習会ピッチング 小中高一般	2/14	鹿児島市	南小学校	
2 ☆	28年度 伝達講習会・事務局長会議	2/21	川辺町	ひまわり館	
3 33	西日本壮年	4/9-10	内外	霧島市	1
4 20	西日本シニア	4/9-10	内外	姶良市	1
5 37	クラブ男選手権	4/9-10	ミズノ	南九州市	2
6 37	クラブ女選手権		内外		2
7 56	実業団選手権男	4/16-17	ダイワ	南九州市	2
8 62	教職員選手権	4/17	ナガセ		2
9 17/2	九州高校男子春	4/23-24	内外	日置市	2
10 40	県中学(男女)春季		内外		
11 50	九州高校女子春		ダイワ		2
12 28	九州実年大会	4/23-24	ダイワ	鹿屋市	2
13 6	九州ハイシニア大会	4/24	ナガセ	鹿屋市	
14 18	選抜一般社会人	5/14-15	内外	出水市	
15 62	総合男子選手権	5/7-8	内外	南九州市	2
16 68	総合女子選手権	5/8	ナガセ		2
17 25	西日本実年	5/21-22	ナガセ	伊佐市	1
18 12	西日本ハイシニア		ナガセ		1
19 13	一般男子	5/21-22	ダイワ	阿久根市	2
20 29	ねんりんピック	5/28-29		日置市	1
21 37	高校男子選手権	5/28-6/1		高体連(日置市)	2
22 68	高校女子選手権				2
23 31	壮年選手権	6/25-26	ナガセ	南九州市	1
24 30	シニア選手権	6/25-26	内外	指宿市	1
25 18	西日本小学生		ダイワ		2
26 38	中学総体(男子)全国予選			中体連(日置市)	2
27 38	中学総体(女子)全国予選	7/25-26			2
28 25	実年選手権	7/16-17	ナガセ	さつま町	2
29 11	ハイシニア選手権	7/17	内外		2
30 18	九州壮年大会	7/23-24	ナガセ	鹿屋市	
31 28	九州シニア大会	7/23-24	内外	曾於市	
32 16	中学クラブ男子県大会	7/24	内外	鹿屋市	1
33 16	中学クラブ女子県大会	7/16-17	内外	さつま町	
34 64	西日本男子選手権	7/30-31	ミズノ	鹿児島市	1
35 49	南日本ナイター決勝大会	8/16-9/10		鹿児島市・南九州市	
36	国体成年男子	内外	九州ブロック大会は 宮崎県日向市8/20-21	国体は岩手県花巻 市10/2-4	1
37 71	国体成年女子	ナガセ			1
38	国体少年男子	内外			1
39	国体少年女子	ナガセ			1
40 13	小学生ミニソフトボール	8/			
41 13	九州地区ジュニア育成研修会			中体連(日置市)	1
42 70	県民体育大会	9/17-18		南九州市	
43 25	県総合選手権	11/5-6	ダイワ	南九州市	
44 13	中学男子新人兼選抜予選	10/22-23	ダイワ	日置市	
45 13	中学女子新人兼選抜予選		ダイワ		
46 11	高校男新人兼全国秋季予選	10/22-23		日置市	
47 /3	高校女新人兼全国秋季予選				
48 35	県社会人決勝	11/5-6	ナガセ	鹿屋市	
49					

整 九州・西日本・全日本大会

1 33	全九州小学生 男	H28年3/26-27	南九州市	24
2	全九州小学生 女	H28年3/26-27		フ
3 35	全日本大学選手権男子大会九州予選	5/21-22	南九州市	
4 35	全日本大学選手権女子大会九州予選	5/21-22		
5 38	九州中学総体(男子)全国予選	8/6-8	日置市	16
6 38	九州中学総体(女子)全国予選	8/6-8		16
7 28	九州シニア大会	10/29-30	種子島	16
8 8	第4回(株)Misumi旗杯 選抜総合(男女)大会	10/22-23	南九州市	79
9 35	全日本大学選手権男子大会	8/26-29	南九州市	40
10 35	全日本大学選手権女子大会	8/26-29		40

スポーツの ちから

Aさんは、病気の後遺症で走ることは出来ないが毎回練習に来る、打席に立つし、守備もする。但し、攻撃の時は代走者が走る、守備の定位置はライト、自分の正面に来たボールだけ処理する。メンバーはN会社主体で初心者から硬式野球経験者、職業もいろいろ平均年齢65歳、70歳越えも数人います。AさんもN会社のOBです。元、上司もメンバーで時々孫をつれてきます、孫がスポーツ少年団に入ったからグラブとバットを買ってやると張り切っていました。大鍋で煮たジャガイモの差し入れがあったり、竹林の所有者がメンバーにいたので竹林整備の班と竹の子ほりの、2班に分けて行い、収穫した竹の子は全員で山分けです。毎回練習に来るAさんが、少し走れるようになり代走もなし。メンバーの中から希望者を募って県内の山登りをしています。韓国岳に登るため希望者を募ったらAさんも登りたいと手を挙げました、心配はしましたが人数が多いので、どうにかなるだろうとAさんも登ることになりました、登りは他のメンバーから遅れることもなく頂上まで登りました。下りは足の踏ん張りが怖いと2倍の時間をかけて下りてきました。帰り道、霧島市の温泉に全員で入浴して帰ってきました。

Aさんは自分でボールを、打ち、走り、守備し、ソフトボールを楽しんでいます。

※これは鹿児島市内でレクリエーションでソフトボールを楽しんでいるチームの話です。

チームのメンバーは、実業団チーム監督の親父、A級登録チーム選手の親父、定年後、練習に日置から駆けつける人などいます。

ソフトボールを楽しむことで……健康、地域、仲間、少年団……ツナガりが

国も「生涯活躍のまち」と称して地方創世の大きな手段として都会に住む元気な高齢者の地方移住を進めようとしています。

高齢者の人口比率が増え続けている今、地域でソフトボールなどスポーツを楽しむことも

「生涯活躍のまち」になるのでは……

鹿児島市内でジョイフルスローピッチソフトボールを楽しんでいる「どんこチーム」

